

5 / 6 (ろくぶんのこ)

7月10日

No. 8

藤沢市立長後中学校

今できることは何? 今できることを頑張ればいい

不安なのは当たり前!!

3年生のこの時期になってくると、イヤでも「進路」のことを考えないわけにはいきません。もちろん最終的に決めるのは12月ですが、こういうことはいきなり決まるわけではありません。そろそろ「決める準備」を始めなければならないのです。

進路というのは、人生の大きな分かれ道ですから、じっくり考えなければならないし、自分の進む道を、自分で決めることに、不安を感じるのも当然です。

逃げ出したくなったり、誰かに決めてもらいたくなったり、イライラしたり、意味なくふざけてみたり。

でも、「不安」なのはみんな一緒なのです。あなただけが悩んでいるのではありません。クラスで楽しそうに笑っているあの人も、一緒に遊んでいるあの人も、みんな不安なのです。そして、そのことは当たり前なんです。人は先のことが不安だからこそ努力する生き物です。不安なら不安な分、今できることを、頑張ればいい。なんなら、できるのはそれだけだ、と言ってもいいくらいです。

「不安」はいつか消えるものではなく、ずっと抱えていくものです。生きる限り、不安がなくなる日はたぶんやって来ません。みんなそうやって生きているのです。



夏休みにしておくこと～宿題編～



とりあえず勉強するよね?

まず、大前提として、よい夏休みを過ごしてほしいと思います。なによりも大切なのは、もちろん「健康」です。早寝早起きをしなさいよ、といつも言われるのも「健康」のためです。中学生のみなさんは、日ごろ忙しいですから、ちゃんとよく寝て、ちゃんとよく食べてください。

その上で、やはり「勉強」はしなくてはならないでしょう。3年生ですからね。これから始まる受検(験)勉強も、前期期末テストの勉強も、基本は「得意教科を伸ばし」「不得意教科を少し解消する」というところから始まります。

部活が一段落する人が多いはずですから、日ごろ「時間がなくてできない」と思っている、やらなくてはならないと分かっているんだけど、なかなかできない「小学校から中2までの復習」とか「苦手教科の問題集を一冊クリア」とか、そういうことにチャレンジできますよね?家庭学習なくして合格なしです。

夏が終わって「勉強した?」と聞かれて「はい」といえる人だけが、進路に向かって一歩進めるのです。

学校見学、説明会に参加する

12日の総合の時間に、夏休みの宿題である「高校のイベント参加について」の取組をします。「進路」に関する宿題についても説明があります。高校ガイドブックや募集案内を使うと便利です。

その宿題とは、公立高校1校、私立高校1の「見学会説明会レポート」を提出すること。進路決定の第一歩は、情報を集め、話を聞き、自分の目で見ることです。課題は2校だけですが、それだけで終わる人は少ないでしょう。たくさん見て、たくさん感じてきてください。

裏面に続く

「選ぶ」には「情報」「理解」「勇気」

とくにこの1, 2ヶ月は、多分みなさんが「また～」と思うくらい、受検（験）や高校に関するたくさんの資料が配られましたね。廊下には、32校の公立私立高校のポスターが掲示され、特活室には49校の資料や、高校ガイドブックなどが配架されていますね。みなさんは、これから、真剣に「自分の進む道」を選び、それに向かって全力を尽くしていかねばなりません。

そして、何かを「選ぶ」ためには、まず確実な「情報」をしっかりと手に入れること、そして、よく読み、よく聞き、情報の内容を「理解する」ことです。

すると、そこで、すごく迷ったり悩んだりすることも出てくるはずですが、悩んで迷って考えて、それでも最後には、自分のために何が一番必要なのか「勇気」をもって「これだ！」と選ばなくてはなりません。

自分から動くということ

こんな会話①

A:「先生、親が〇〇高校の資料をもらって来いって言ったのでください」

私:「ん？その高校は親が行くのか？」

A:「あ、いえ、僕が行く高校です。参考までに資料がほしいんです。僕が見ます」

私:「それならば、意味がある。1部あげよう」

この生徒は、慌てたように、「僕が」「僕が」と言っていました。その会話のやりとりは、温かい雰囲気でした。

こんな会話②

B:「先生、〇〇高校のHPを見たんですが、自分が行きたい△△科の情報がどこにあるか分かりません」

私:「じゃあ、一緒に探そう。昼休みクロム持ってきて」

高校のHPは色々なリンクが貼ってあって探すのが大変そうでした。ちなみのこの生徒は、すでに高校見学に参加したようで、夏休みの宿題のレポートにも取り組み始めています。

こんな会話③

C:「先生、〇〇高校(県立)の学校の資料は届きましたか？」

私:「まだ届いていないんだよ。届いたら伝えるよ」

この生徒は以前にも、同様の高校の資料が届いていないか聞きに来ました。今年だけかもしれませんが、私立の方が学校説明パンフレットの作成が早い傾向にあるようです。

シリーズ：心の支えになる言葉 4

アメリカの映画女優 ホリー・ハンターさんの言葉から

～ 生きていくうえでは、何かに「YES!」と言わなくちゃならない。

それはつまり、他の何かに「NO!」と言うってことよ。

人が根本的に持っているもっとも大切な権利は、自分で選ぶってことよ～

解説

君たちも、何かに「YES」と言い、そうでない何かに「NO」と言わなくてはならない時期が近づいてきました。それが「進路選択」です。

でも、もう1つ、しっかり頭に入れておかなければならないのは、選ぶ権利は「こっち=君たち」にもあるけど、「むこう=たとえば高校」にもある、ってことです。選び、選ばれる。それが**リアルな人生**ってやつです。

(文責 進路担当：清川)

📄 CheckPoint 📄